

日本共産党船橋議員団

ミニにゅす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>
 市会 議員
 石川 敏宏 ☎462-4548
 事務所☎467-2860
 岩井 友子 ☎438-8647
 事務所☎429-2160
 金沢 和子 ☎422-5278
 佐藤 重雄 ☎432-9872
 関根 和子 ☎447-0557
 事務所☎440-7950
 中沢 学 ☎493-8140
 渡辺 ゆう子 ☎462-7273

図書館業務は直営で行うべき

船橋市「図書館サービス推進計画」

船橋市は、平成25年1月に、市内の図書館サービスの向上を図るといふ目的で、「船橋市図書館サービス推進計画」を策定しました。

しかし、その中には、「図書館のカウンター業務の委託を実施する」、「指定管理者制度についても調査研究する」、「平成28年度までに決定する」という内容が含まれており、これまで直営で行ってきた図書館業務のあり方を大幅に変更しようとしています。

市が調査研究しようとしている「指定管理者制度」は、公共サービスの質が安上がり、粗悪な品質となり、制度をやめる自治体が広がっています。国会でも総務大臣が「図書館業務など知的部門での指定管理はなじまない」と答弁しています。こうした全国状況も踏まえ、

「図書館業務は市直営で行うべき」と、市の姿勢を質しました。市教育委員会の生涯学習部長は、「図書館業務に指定管理制度は馴染まないとの認識は持っている。民間企業の活用については慎重に検討していきたい」と答えました。教育委員会での検討経過を注視していきたいと思えます。

学校図書館への正規職員司書の配置を求めました

市内小学校の図書館には、図書事務員が配置され、小学校に4日、中学校に1日勤務しています。

しかし、図書事務員は1日5時間のパート勤務であり、子どもたちが休み時間に図書館を利用することが多いので、休憩時間をとることも難

しく、非常に多忙な状況です。

岡山市では、全小中学校に正規職員の図書司書が配置されていて、教科との連携、ブックトーク、資料の整理など図書館を生かした活動がされています。保護者からも、「子どもが学校で一番楽しいのが図書館だといっている」との声が寄せられています。

小中学校への図書司書配置は、文部科学省もみとめ、それに必要な予算措置も行っています。

「現在の図書事務員の研修を充実させ、今後は正規司書職員の全校配置をすすめるべきだ」と質しました。

これに対し、教育長は、「司書の配置の必要性は感じている。十分調査研究していきたい」と答えました。

岡山市の図書司書の活動を紹介している「本があって人がいて」DVDをご覧になりたい方は、市議団にご連絡下さい。

侵略戦争を肯定・美化する

「愛国心」教育の

押しつけは許されない

国や首長による教育内容への 異なる歴史教育が持ち込まれるの
政治介入に道を開く教育委員会 ではないかということが危惧さ
改悪法が国会で成立し、教育現 れています。
場に特異な「愛国心」教育や特

「アジア解放のための戦争」

という特異な歴史観

安倍首相は、靖国神社への参 特異な教科書を「現行の教育基
拜を行うなど、日本が過去に引 本法に最もふさわしい」と賛美
き起こした侵略戦争を肯定・美 し、全国の学校で使わせようと
化する立場をその行動によって しています。
示しており、その立場と結びつ 市教育委員長に対し、「日本
いた「愛国心」教育を学校現場 が過去に引き起こした侵略戦争
に持ち込もうとしています。ま を肯定・美化するような歴史教
た、太平洋戦争を「アジア解放 育や、そうした歴史認識と結び
のための戦争だった」と教える ついた『愛国心』教育を、権力

によって学校現場に押し付ける
ことは許されないのではない
か」と質しました。

教育委員長は、「国益を守る
ということとは極言すれば領土と
国民を守ること。このような観
点から歴史を掘り下げることが
間違いではない」、「愛国心を

歴史の事実から目背けず

日本共産党は、「歴史の事実
をゆがめて教えることは子ども
たちにゆがんだ愛国心をもたら
す。歴史の事実から目を背けず
に正面から受けとめ、そこから
教訓を導き出して新しい歩みを
始めるといふ立場にたった教育
こそ真の愛国心を培うものでは
ないか」、「子どもたちに『国
のために死ぬ』と教えた戦前の
教育は、国による教育の支配に
よってもたらされた」と指摘

し、侵略戦争を肯定・美化する
立場にたった特異な歴史教育・
「愛国心」教育の押しつけは許さ
れないと重ねて主張しました。

育むことは大切。内閣府が世界
7カ国の若者に行った意識調査
では、日本が『国のために役立
ちたい』と答える若者の割合が
最も多かった。これを見て私は
大変うれしく、日本の若者を頼
もしく感じた」などと答弁しま
した。

日本共産党船橋市議団主催

無料 法律相談

7月16日(水)

労働相談も
受けています

弁護士が
相談を
受けます

会場：中央公民館

時間：午後1時～4時

要予約 ☎436-3030